



新規映像企画 Reload/Anpan 企画概要のご説明

2022年1月
株式会社ポケモン 映像本部





スケジュール・一覧

The Pokémon Company Confidential

22年1Q 2Q 3Q 4Q 23年1Q 2Q 3Q 4Q 24年1Q 2Q 3Q 4Q 25年1Q 2Q 3Q

★Verne放送開始

★Bauer公開

★Reload公開開始

★Anpan公開

◆Hug公開想定時期◆

ジャンル	コードネーム	制作	主な展開先	時期（予定）
2Dアニメ	Verne（ヴェルヌ）	Shopro・OLM	地上波放映	22年11月～
	Bauer（バウアー）	Shopro・トムス・OLM	劇場公開	23年夏
	Reload（リロード）	Twin Engineグループ	SVOD配信＋劇場公開	23年秋以降
実写	G2（ジーツー）	Legendary	劇場公開	未定
	Discovery（ディスカバリー）	Netflix	Netflix配信	未定
ストップモーションアニメ	Hug（ハグ）	Netflix・ドワーフ	Netflix配信	23年冬～24年初頭
3Dアニメ	Anpan（アンパン）	ポリゴンピクチュアズ	検討中	23年中頃



プロジェクトコードネーム：Reload

「薄明の翼」のスタジオコロリドが所属するアニメーション企画プロデュース会社
ツインエンジン社（TE社）と共同制作する全年齢向けアニメシリーズ。

メディア : ネット配信プラットフォーム（Netflix、Amazon Prime他）
+ 日本国内は配信開始と同時に劇場上映を実施想定

スタート時期 : 2023年秋以降～2024年

展開地域 : 全世界（世界同時期展開想定）



ツインエンジン

Creative × Business → Contents





国内ヒット映画の傾向はより「女性、特にFT・F1層をいかに取れたか？」が顕著に

- 近年60億円越えのヒットを記録した作品・2020年にヒットした作品共通して、男性より女性の観賞割合が多くなっており、「いかに女性を劇場に連れてこれるか？」がヒット作のポイントになってきていることが読み取れる。
- ポケモン映画と比較すると、ポケモン映画は女性の割合が少なく、特にFTとF1に課題がある。

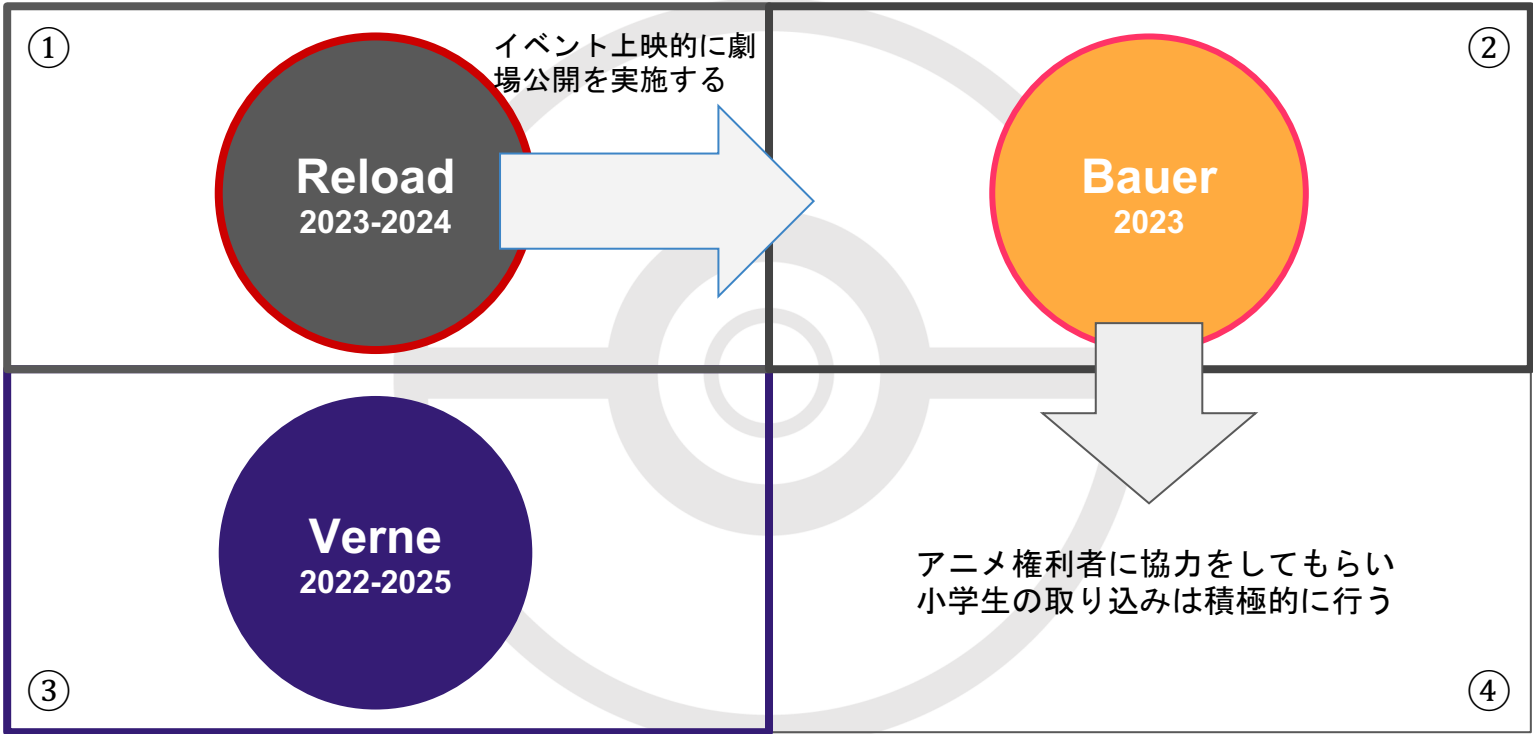
	作品名	情報 興収	男女		性年代							
			男	女	MT	M1	M2	M3	FT	F1	F2	F3
近年興収 60億円超え アニメ	君の名は	250	45.1%	55.0%	10.4%	17.4%	11.3%	6.0%	12.3%	18.3%	14.6%	9.8%
	天気の子	139	49.4%	50.7%	10.1%	17.4%	12.3%	9.6%	7.7%	19.7%	14.3%	9.0%
	アナと雪の女王2	112	39.7%	60.3%	3.9%	11.6%	15.0%	9.2%	6.7%	22.5%	19.3%	11.8%
	トイストーリー4	100	39.2%	60.9%	4.4%	16.0%	13.0%	5.8%	8.4%	27.4%	18.3%	6.8%
	名探偵コナン 紺青の拳	93	45.8%	54.3%	6.4%	17.9%	13.4%	8.1%	6.5%	19.9%	15.3%	12.6%
	怪盗グルーのミニオン大脱走	73.1	39.4%	60.7%	7.0%	15.3%	11.7%	5.4%	9.6%	23.3%	21.2%	6.6%
	平均：60億円超え		43.1%	57.0%	7.0%	15.9%	12.8%	7.4%	8.5%	21.9%	17.2%	9.4%
2020年 ヒット 作品	鬼滅	371※	47.7%	52.4%	5.5%	16.3%	17.7%	8.2%	5.4%	21.3%	17.2%	8.5%
	プエル	19※	47.3%	52.8%	7.0%	20.8%	14.7%	4.8%	4.3%	23.6%	19.9%	5.0%
	今日俺	53.7	47.8%	52.2%	9.6%	14.2%	16.9%	7.1%	11.7%	18.6%	13.2%	8.7%
	平均：2020年ヒット作品		47.6%	52.5%	7.4%	17.1%	16.4%	6.7%	7.1%	21.2%	16.8%	7.4%
ポケモン 映画	キミにきめた！	35.5	52.2%	47.9%	14.0%	22.3%	12.6%	3.3%	5.1%	21.8%	16.2%	4.8%
	みんなの物語	30.9	45.5%	54.5%	6.8%	19.9%	16.4%	2.4%	4.1%	20.8%	25.9%	3.7%
	ココ	14.8※	60.2%	39.8%	11.9%	24.2%	19.1%	5.0%	2.2%	14.4%	20.5%	2.7%
	名探偵ピカチュウ	30.1	49.7%	50.3%	4.4%	23.2%	14.2%	7.9%	5.5%	22.4%	9.4%	13.0%
	平均：アニメポケモン		51.9%	48.1%	9.3%	22.4%	15.6%	4.7%	4.2%	19.9%	18.0%	6.1%

アニメも映画も、ポケモンの映像作品には「女性の獲得」に課題がある。
本作では女性層、特にFT・F1層を獲得できる作品を目指す。



2022年～

全年齢向け



シリーズ作品

劇場公開作品

4-9歳キッズ層（赤緑世代の親）

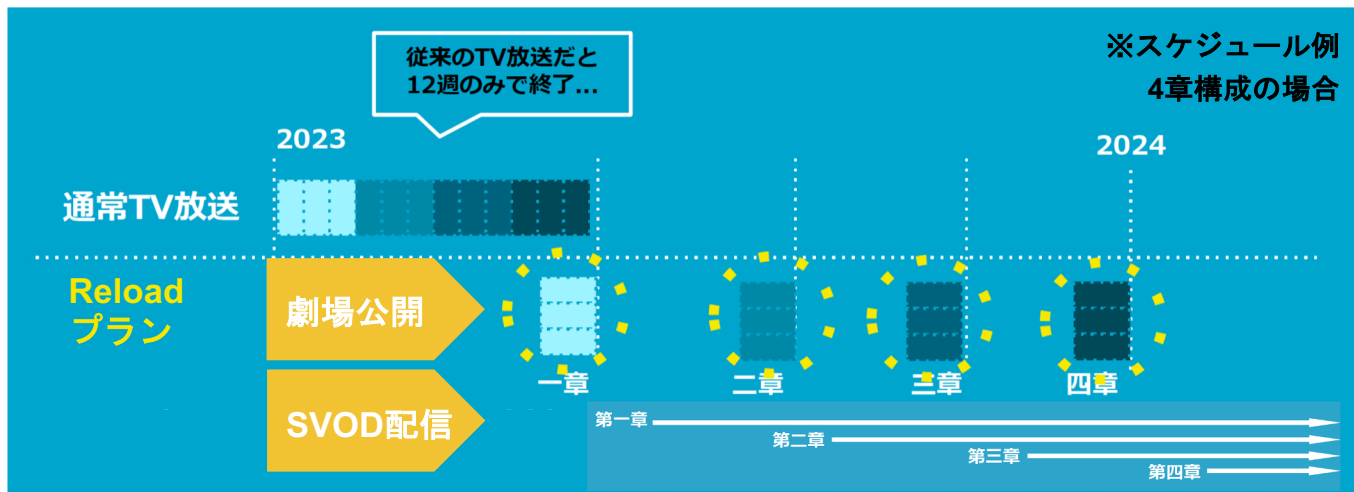




概要・スキーム

The Pokémon Company Confidential

- ツインエンジン社とサトピカとは違う、全年齢向けの新しいアニメシリーズとして、**1クール（12話前後）のシリーズとして制作**する。
- 国内で**複数話を束ねて劇場先行上映**し、以降各SVODにて配信開始する。複数章の劇場公開を想定、各章毎のMV公開や最終章前の地上波放送など複数チャンネルを活用し視聴の最大化を狙う。
- 国内でのSVOD配信と同時に**グローバルでも配信開始想定**。（配信方法は検討中）





今回制作を行うツインエンジングループ・ZEXCSと共に、
『薄明の翼』開発スタッフに加え、大人が楽しめる表現が得意な実力派
スタッフを加えた主要制作メンバーを中心に開発を進行中。



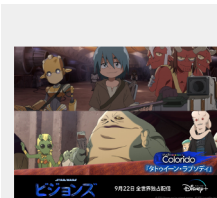
■監督：山下 清悟

『薄明の翼』監督、『呪術廻戦』OPなど
特にアクション表現において、今最も注目されるアニメ
ーターの一人。
呪術廻戦は原作者の芥見下々氏直々の指名でオープニン
グアニメーションを担当した。



■監督：長屋 誠志郎

『バクテン』シリーズディレクターなど
最新ノイタミナ作品『バクテン』でシリーズディレクターを
担当。『映像研には手を出すな』『おそ松さん』など幅広い
作品で演出を中心に担当しており、バクテンでも山下監督と
のタッグで演出をした。



■脚本：新八角

『ぼかぽかマグマッグハウス』脚本、『スター・ウォーズ：
ビジョンズ』（タトゥイーン・ラブソディ）脚本など
ライトノベル出身の若手作家。小説・エッセイなども執筆し
ながらも、スター・ウォーズ：ビジョンズでも脚本として抜
擢されるなど、業界で注目されつつある実力派。



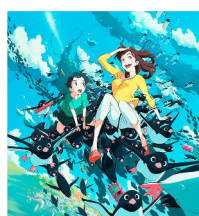
■キャラクターデザイン：浅野 直之

『おそ松さん』『映像研には手を出すな』キャラデザ
『シン・エヴァンゲリオン』作画監督など
絵が非常に上手く、『おそ松さん』のような大人の女性に受
けるキャラクターデザインから『シン・エヴァンゲリオン』
作画監督までこなす実力派。



■コンセプトアート：東 みずたまり

『薄明の翼』コンセプトアート『ダム・キーパー』リード
ペインターなど
『薄明の翼』ではコンセプトアートとカラースクリプトを担
当。どこか懐かしさと温かみのある表現が魅力。



■色彩設定：広瀬 いづみ

『ユリ!!! on ICE』『ペンギン・ハイウェイ』色彩設定など
絵が非常に上手く、『おそ松さん』のような大人の女性に受
けるキャラクターデザインから『シン・エヴァンゲリオン』
作画監督までこなす実力派。



制作スケジュール

The Pokémon Company Confidential

21年2Q	3Q	4Q	22年1Q	2Q	3Q	4Q	23年1Q	2Q	3Q	4Q	24年1Q	2Q	3Q	4Q
-------	----	----	-------	----	----	----	-------	----	----	----	-------	----	----	----

開発期間

4ヶ月間+α

★6月
開発開始

制作期間

18ヶ月間

★22年1Q 内
開発完了、以降制作ジャッジ～制作GO

公開期間

★23年秋頃 第1章公開 ★23年冬頃 第2章公開 ★24年春頃 第3章公開 ★24年夏頃 第4章公開

映像本部
その他劇場案件

※2023年夏 M24公開想定

※最速2024年～2025年
G2（名探偵ピカチュウ続編）公開？



プロジェクトコードネーム：Anpan（アンパン）

「名探偵ピカチュウ」を題材とした、POKÉTOONシリーズとして展開するフル3DCGショートアニメーション企画。

【おっさん声で喋るピカチュウ】と【バディ探偵物】の「名探偵ピカチュウ」の魅力を、グローバルに子供が楽しめる表現で作品化。

3DCGアニメで世界的に定評のあるポリゴン・ピクチュアズ社が制作。

展開内容 : 1話完結、映像尺5分程度 ※展開場所は検討中

公開時期 : Cornet発売以降

展開言語 : 日英音声 / 複数言語字幕でグローバル展開





- ①子供のエントリー層向けの映像プロジェクトの継続
- ②グローバルで受け入れられやすい3DCG表現での映像制作へのトライ
- ③Cornet発売後、G2等も見据えた「名探偵ピカチュウ」ブランドの子供層への認知向上

POKÉTOONで取り組んでいるエントリー層への映像アプローチに一定の効果はあり、また、クリエイターやプロダクションの開拓にも一定の寄与をしているため、【親子で安心してみられるハイクオリティの映像シリーズ】として、POKÉTOONを継続的に展開したい。

グローバル目線では、2D作画アニメよりも3DCGアニメの方が広く受け入れられる現状があるので、多言語ローカライズ展開と併せて、「名探偵ピカチュウ」というキャラクター・ブランドに、グローバルのキッズ層が継続的にエントリーする形をつくりたい。



ゲーム「名探偵ピカチュウ」の喋るピカチュウを題材に、
4～9歳が飽きずに楽しめる、フル3DCGアニメーションを制作したい。

■制作パートナー：ポリゴン・ピクチュアズ

2021年のアニメー賞に2作品がノミネートされるなど、海外で評価の高いアニメーション作品を多く手がけるCG制作会社。人物や生き物の表現、漫画ルックからリアルルックまで、幅広く挑戦的な開発力を持っている。

**■クリエイター陣****プロデューサー：中岡亮**

ショートアニメ『ディズニー ツムツム』『ベイマックス&モチ』などポリゴン・ピクチュアズで世界的IPのオールターゲット・ショートアニメを多数手掛けている。ルック開発から行う案件の実績多数。

監督：伊わたなオミ

NHK『ピングー in ザ・シティ』、フジテレビ『ミッドナイトホラースクール』など子供たちに親しんでもらうためのアートディレクション、コミカルさを持ったCGキャラクター演出を得意とする監督。

脚本：うえのきみこ（調整中）

はなかつぱシリーズ、映画『クレヨンしんちゃん 謎メキ!花の天カス学園』（2021）子供が飽きずに楽しんで見れる作品の脚本を多く担当。直近の子供向けのミステリ的な雰囲気を持ったクレヨンしんちゃん映画の脚本も担当

**コンセプトアート：
フジモトゴールド**

広告をや挿絵などを中心に活躍するイラストレーター

**コンセプトアート：
おかちえけ**
『薄明の翼』美術デザイン／カラー
スクリプト



名探偵ピカチュウのキャラクターと世界観を4-9歳層へ伝える

- 名探偵ピカチュウのもつ「おっさん的な魅力」「名探偵としてのカッコよさ」との二面性を表現
- ミステリ的表現とコミカルな描写の両方を入れることで、原作の世界観を正しく伝える

【ポイント】

親子で楽しめる日常的な「ポケモンならではの」ミステリーと謎解き

4～9歳でも親近感が湧く日常レベルの事件に対して、名探偵&相棒が本気で挑むというギャップの面白さを表現。名探偵としてのピカチュウのカッコよさも伝えつつ、「ポケモンがいる世界ならではのミステリーの面白さ」を通じて名探偵の世界観を伝えていく。



4-9歳の子供が飽きずに楽しんで見れるテンポの良いコメディ

「おっさんピカチュウ」のコミカルさを中心に、動きや感情表現の強調などで子供が飽きないテンポの良いコメディに。説明を極力少なく、「ティムとだけ喋れるピカチュウ」などの世界観を伝える。「おっさんピカチュウのモーニングルーティン」など、YouTubeで展開するならではのコミカルなキャッチーさなども積極的に取り入れていく。



POKÉTOONで展開する作品として、キャラクターや物語の続きが見たくなるような、広がりのある出口を作っていける内容にする



「生き生きと動くポケモン表現」と「コミカルなメリハリのある感情表現」

4-9歳の子供が見たときに、感情の動きが理解しやすく、そして飽きないアニメーションを目指す。
劇場での上映にも耐えられるような規模のコストを掛けながら、Operaで課題となった人物・ポケモン・背景の高いレベルでの共存を目指し、特に人物の表現でしっかりOperaを超えていきたい。

名探偵ピカチュウ（ポケモン表現）

3DCGアニメならではの、立体感があり生き生きと動くポケモンの様子を描く。
ポケモンの骨格・シルエットは変えず、表情と質感で生き生きとした存在感を表現。



ティム（人物表現）

3DCGアニメとして、視聴者の感情移入を促す感情表現ができるビジュアルを目指す。
特に顔と表情はコミカルさとメリハリを意識して、デザイン・質感を検討。

ティムの部屋

名探偵ピカチュウとティムがそこに生き生きと実在している生活感を出すために、小物類を追加。光の表現を繊細にして、空気感を演出。





想定制作スケジュール

The Pokémon Company Confidential

21年				22年												23年			
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月

プロット

キャラモデル制作

背景モデル制作

テストカット制作

本制作

脚本・絵コンテ・ボイス収録・アニメーション制作
詳細スケジュールはプリプロの状況を鑑みて精査予定

2023年3月の制作完了を予定。Cornet発売以降のタイミングでグローバルに公開を行う



Anpanの監修フローについては、弊社開発、ブランド管理、クリーチャーズ様とご相談の上ご共有予定です。

世界観設定および表現（特に名探偵ピカチュウ・ティム）についてはクリーチャーズ様からご承認、ご監修いただきつつ進めます。

ポケモンの3D表現については弊社ブランド管理部と映像企画部で監修をしつつ、質感や表現方法などでネガティブチェックに収まらない範囲についてはご質問させていただきたく存じます。



- 『レジェンド&トレジャー』案について、Titanとの関わりや手持ちポケモン配置などを含めた詳細シリーズ構成を1月31日にアップすべく進行中です。TPC開発・石原とも会話しつつ、早めにご意見いただけるように進行いたします。2月上旬～中旬をイメージしております。
- 詳細シリーズ構成をご覧いただくタイミングでキャラクターデザインについて改めてご相談させていただきます。要件（どなたにデザインしていただくか・宣伝用の杉森様に描いていただくアートは必要なのか、作画期間をどれだけ確保できるか）をまとめてご相談させていただきます。

2022年										
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
シリーズ構成										
序盤プロット										
	脚本									
	キャラ原案									
	美術設定									
		Titanポケデザイン								
		人間キャラデザイン								
			絵コンテ							
				作画						
								アフレコ		
									ダビング	
										放送開始

要件詰め中



Bauer進捗（2023年夏公開・M24）

The Pokémon Company Confidential

- 引き続きプロットのフェイズで、1月中のアップに向けて最終の詰めを行っている段階です。2月にプロット案とイメージボードをご確認いただき、ご意見をいただくことになるかと存ます。
- 弊社内でのプロットの確認と並行して、幻ポケモンデザインについてまずはご相談させていただく流れを想定しております。また、新規のご相談として、これまでと少し違う体制でのキャラクターデザインのご相談もさせていただきと考えており、幻ポケモンデザインご相談時におあわせでご相談させていただければと思っております。（本編にも参加されているイラストレーター様に御社チームから発注いただき、御社チームで仕上げていただくようなアプローチなど）

2022年								2023年										
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
プロット																		
	シナリオ		予備															
	キャラクターデザイン																	
コンセプトアート																		
			コンテ															
プリプロダクション期間						プリビズ												
							試写											
	メインキャラ、美術ボード、CG																	
							作画											
													編集					
														AR				
															音楽収録			
																DB		
																	納品	
																	ローカライズ	